

授業科目 化学の基礎

【担当教員名】 土屋 康雄		対象学年	1	対象学科	臨床
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○			
【概要・一般目標：G10】 臨床工学技士、臨床検査技師として業務を遂行する上で必要とされる化学的知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1 物質の構造について説明できる。 2 物質の状態や変化について説明できる。 3 無機化合物について概説できる。 4 有機化合物について概説できる。 5 実習に必要な基礎知識を簡単に説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	原子と分子 原子の構造			1	講義
2	気体、液体、固体 溶液の溶解度			1	講義
3	コロイド溶液の特徴 化学反応の種類			2	講義
4	電離反応、酸化還元平衡 化学反応速度			2	講義
5	元素の分類 非金属、金属			2	講義
6	配位化合物、原子核反応 有機化合物の基本構造			3	講義
7	生体化学成分 試薬溶液の調整、数値の扱い方			3	講義
8	定性、定量分析			4	講義
				4	講義
				5	講義
				5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		化学	岡崎光代、奈良雅之	医師薬出版	2,940円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 定期試験の成績		【履修上の留意点】			